

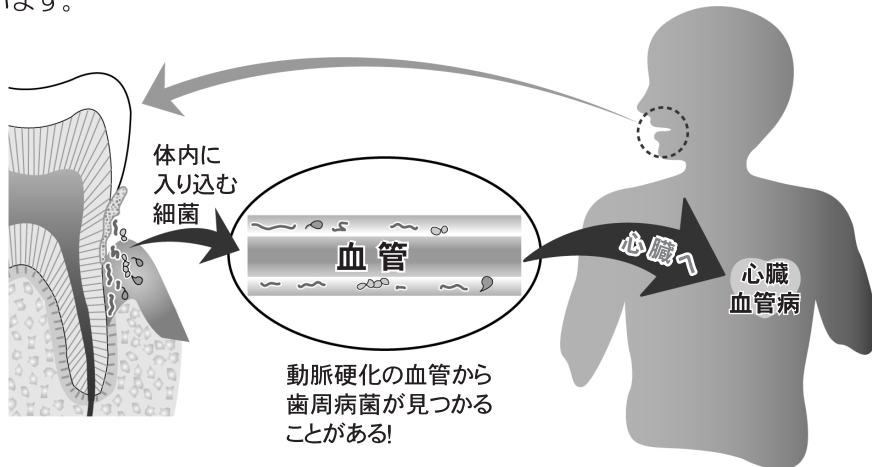
歯周病と全身との関わり

歯周病が全身疾患の引き金に?!

昔から歯周病と全身疾患とは関連があると言われてきましたが、実際のところよくわかっていませんでした。しかし2000年、M・ニューマン氏(米国歯周病学会前会長)が重い歯周病患者ではふつうの人より心疾患で約2.8倍、早産は7.5倍のリスクがあると発表したことをきっかけに、アメリカでは歯科医院での歯周病予防のための定期チェックが推奨されるようになりました。日本では研究はまだこれからですが、世界的に歯周病と全身疾患との関わりについての研究が進み、その成果が明らかにされつつあります。

歯周病と心疾患

心臓外科医の間では、以前から重度の歯周病にかかっている患者の手術は危険だといわれていました。最近、手術時に冠動脈の一部をとって調べたところ、4人に1人の割合で歯周病菌が見つかったと報告されています。また動脈硬化をおこしている血管や心臓の内部の弁付近にも歯周病菌が発見されています。そのメカニズムは、歯周組織を破壊して体内に入り込んだ歯周病菌が血流によって心臓まで到達し、血管や心臓の弁などに付着して疾患を誘発するといわれています。



KOMIYA DENTAL

NEWSLETTER

8 2006年 月号



夏真っ盛り。8月です。

みなさんは、喉が渇いた時に何を口にしますか？ 最近は、スポーツドリンクによるむし歯が増えてきたように感じられます。

まず、“どこでも自動販売機等で購入できる事” “ペットボトル入りの製品が多いので一気に飲みほす事が少なく、ちびちび飲んでしまう事”などが原因になっています。

当院で予防の話を聞き覚えておいでの方はわかると思いますが、糖分の口に入る頻度の多さが問題になります。テレビのコマーシャルのイメージが、健康をアピールするものであるところから、好んで飲む方も多いのですが、砂糖入りのは絶対に避けて商品を選ぶ必要があります。昔は、スポーツドリンクなどなくても水で十分だったのですから、はたしてそれほど必要なものなのでしょうか？ スポーツドリンクを飲む方には、もう一度その必要性を考えていただきたいです。

また、クラブ活動などで、監督やコーチの方が指示する際にも、子どもたちに無糖のものを選ぶよう指導していただきたいと思います。そうしないと、子どもたちの口の中がいまにむし歯だらけになってしまうに違いありません。

毎月保険証の提示に御協力頂きありがとうございます。
この Newsletter は当院のオリジナルで毎月発行しています。

診療日
変更の
お知らせ

- ・ 8月12日(土)～16日(水) お盆休みです。
- ・ 8月17日(木) 診療します。
- ・ 9月 2日(土) 午前診療です。

こみや歯科

☎ 03-5699-8888

〒125-0041 葛飾区東金町1-45-2 ハヤシ駅前ビル2F

「インターネット予約確認サービス URL」 <http://www.dent-s.net/komiya/>
ホームページアドレス <http://www.wahaha.gr.jp> E-mail dental@wahaha.gr.jp